

VI 広島市観光施策の概要

1 目的

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向け、即効性のあるにぎわいを誘導するため、広島ならではの「おもてなし」を基本姿勢にすえ、ヒロシマという世界的な知名度や世界遺産、歴史を伝える魅力的な資源、豊かな自然をテコとしつつ、訪れた人に「また来てみたい」、「住んでみたい」と感じてもらえるよう、まち全体として「観光起こし」を推進します。

2 平成29年度の主な事業

(1) 都市のにぎわいづくりの推進

ア 観光イベントの実施

(ア) ひろしまフラワーフェスティバル

2017 ひろしまフラワーフェスティバルを5月3日から5日までの3日間、「花いっぱい はばたけ平和の 咲く未来」をテーマに開催しました。花や緑が憩いと華やかさに満ちた景観を作り出すとともに、会場内随所で音楽が奏でられるなど、中心部のにぎわいを創出しました。

(イ) ゆかたできん祭（さい）

夏の風物詩である「ゆかた」をテーマとする「ゆかたできん祭」を6月2日から4日までの3日間開催しました。メイン会場となる中央通りを2日間歩行者天国とし、ゆかたファッションショーや踊りなどのイベントを実施するとともに、袋町公園で飲食ブースを展開しました。昨年に引き続き、三原市の「三原やっさ踊り」が参加し、本場の踊りで盛り上がるなど、中心部での夜のにぎわいを創出しました。

(ウ) 広島みなと 夢 花火大会

広島港を舞台に「広島みなと 夢 花火大会」を7月22日に開催しました。「夢」をコンセプトに花火ミュージアムとして約1万発の花火を打ち上げ、夏の夜のにぎわいを創出しました。

(エ) ひろしまライトアップ事業

広島の冬を代表する観光イベント「ひろしまドリミネーション」を平和大通りを始め市内中心部において、11月17日から1月3日までの間で実施し、「おとぎの国」をコンセプトに夜のにぎわいを創出します。昨年に引き続き、ライトアップに加え「オープンカフェ」を設置し、魅力ある広島の冬のにぎわいを創出します。

イ MICE^{※1}の推進

広島広域都市圏の市町と連携し、特別感や地域特性を演出するユニークベニュー^{※2}等の充実に向けた取組を進めるとともに、プロモーションを強化するためにコンベンションホームページを全面リニューアルし、更なるMICEの誘致・開催支援活動の充実・強化に取り組みます。

また、MICE誘致競争力の一層の強化を図るため、グローバルMICE都市にふさわしいMICE施設の整備に向けて検討を行います。

- ※1 MICEとは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国内外の機関・団体、学会等が行う会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称のこと
- ※2 ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと

ウ 「美しい川づくり」における「川の駅」のにぎわいづくり

広島駅周辺の水辺を水の都の玄関口にふさわしい広島の象徴的な空間にするため、駅前大橋から猿猴橋間の広島東部河岸緑地「川の駅」を水上交通の発着点として整備するとともに、イベントの開催等により、にぎわいを創出します。

(2) 観光プログラムの開発と推進

ア 広島城観光振興事業

広島城の観光資源としての魅力向上を図るため、広島城二の丸を拠点に活動する「安芸ひろしま武将隊」によるおもてなしやPR活動を行うとともに、10月から広島城の堀を活用した遊覧船の通年運航を開始しました。

イ 広島神楽振興事業

神楽を広島の観光資源としてメニュー化するため、旧日本銀行広島支店において神楽の公演を行うとともに、湯来ロッジにおいて定期公演の実施や神楽衣装の展示等による「神楽の里」としての環境づくりを行います。

ウ 「食」による観光振興

広島ならではの特色ある「食」をテーマとし、飲食店が同じコンセプトで料理を提供する「瀬戸内かき海鮮食堂」を展開するなど、関係者が共同して広島広域都市圏の周遊企画等を行う観光キャンペーンに取り組みます。

エ ピースツーリズム推進事業

本市を訪れる外国人旅行者等の第一目的地となっている平和記念公園などを起点として、主要な平和関連施設等を巡るルートを設定するとともに、施設等を円滑かつ快適に周遊できるための受入環境を整備します。

オ 平和大通りのにぎわいづくり

本市のシンボル空間である平和大通りにおいて、年間を通じたにぎわいを創出するため、にぎわいづくりイベントに係るモデル事業の実施や、にぎわいづくりの担い手となる組織の設立に向けた検討などに取り組みます。

(3) 来広者への「おもてなし」

ア 外国人旅行者の受入環境整備

(7) Hiroshima Free Wi-Fi プロジェクト

外国人旅行者のニーズの高い無料公衆無線 LAN（名称：Hiroshima Free Wi-Fi）について、民間事業者と連携し、エリア拡大及び利用促進等に取り組むほか、広島広域都市圏の自治体とともに広域展開を図ります。

(イ) 外国人旅行者向け観光ボランティアガイド活動への支援

外国人旅行者の利便性や満足度の向上を図り、外国人旅行者の増加につなげるため、市民団体が主体となり、JR広島駅に到着した外国人旅行者に対して、英語でのあいさつや簡単な道案内、観光案内などを実施するボランティアガイド活動を支援します。

(ウ) 外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の運営

外国人旅行者が必要とする情報を気軽に入手しやすくし、広島滞在時の利便性の向上を図ります。

イ 「広島おもてなしパス」の発行

市内宿泊施設利用者に対するサービスの向上を図るため、市内交通機関の乗車券と観光施設や飲食店の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」の利用促進を図ります。

ウ タクシーおもてなし向上推進事業

タクシー乗務員に対し、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する基礎的な研修や観光地視察などの実践的な研修を行います。

エ 平和記念公園レストハウスの改修（被爆 70 周年記念事業）

国の名勝である平和記念公園内に存在する被爆建物である平和記念公園レストハウスを観光資源として活用し、平和記念公園の価値をさらに高めるため、耐震補強や地下部の保存を行うとともに、文化庁と協議しながら、その機能の拡充を図ることができるよう、改修を行います。

平成 26 年度 老朽度・耐震診断調査

平成 27・28 年度 耐震補強計画立案

平成 28・29 年度 実施設計

平成 30・31 年度 工事、オープン

オ 広島駅総合案内所の再整備

広島駅自由通路の完成に合わせて、観光及び鉄道に関する案内を多言語で行う総合案内所を JR と共同で再整備し、その運営を行います。

カ 「水の都ひろしま」づくりの推進

(7) 水の都ひろしま推進協議会の運営

水の都ひろしま推進協議会（市民団体、学識経験者、国・県・市で構成）において、次の事業を実施します。

a 水辺のコンサート

春と秋の土・日曜日などに、原爆ドーム対岸親水テラスで、年 20 回程度のコンサートを開催します。

b 水辺のオープンカフェ

京橋川及び元安川の河岸緑地において、オープンカフェを 9 店舗展開するとともに、京橋川左岸に 1 店舗増設します。

(イ) 水辺のライトアップ事業

歴史ある西国街道沿いの水辺の魅力を向上させるため、京橋川オープンカフェ周辺をモデル地区として、ライトアップの実証実験を行います。

キ クルーズ客船の誘致

広島港に寄港するクルーズ客船に対するおもてなしの充実を図るため、国、県、市等により設置された「広島港客船誘致・おもてなし委員会」において、歓迎式典、シャトルバスの運行、観光案内などを実施するとともに、客船の誘致に向けたプロモーション活動を行います。

(4) 近隣市町等との連携による広島情報の発信

ア 広島広域観光情報サイトの運営

平成 29 年 3 月に運営を開始した広島広域都市圏の観光情報サイトにおいて、圏域の魅力ある観光情報を一体的かつ多言語で発信し、観光客の圏域内での周遊を促進します。

イ 瀬戸内 4 県都市連携海外プロモーション事業

個人旅行の多いタイからの観光客の増加を図るため、岡山市、高松市、松山市と共同で、タイにおいて発信力のあるブロガーや旅行会社を招へいし、瀬戸内海や各都市の魅力を紹介するツアーを実施します。

ウ ビジット・ジャパン地方連携事業

本市への外国人観光客の着実な増加を図るため、国のビジット・ジャパン地方連携事業を活用し、県や観光関係団体、事業者等と連携した海外プロモーション活動やインバウンド商品化事業等に取り組みます。

平成 29 年度の対象国：韓国、台湾、香港、中国、タイ、フランス、アメリカ、オーストラリア

エ 東京ガールズコレクション広島 2017 の活用による観光PR事業

民間事業者主導により誘致されたファッションイベントの開催の機会を捉え、広島広域都市圏内の魅力的な観光地などを同イベントやSNS等を通じて情報発信することにより、若年層への訴求力を高めるとともに、都市のイメージアップを図ります。